

令和6年3月7日

発行

名古屋工学院専門学校校友会

名古屋市熱田区神宮四丁目7-21

<https://koyukai.denpa.ac.jp/>

# 校友会誌

《第65号》

# かまめ

## 『災い転じて福となす』

会長 松岡 昇

第92回卒業式を迎えられる皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。また、元日に発生した能登半島地震で被災をされた厳冬の中、苦難な生活を強いられている皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、今年度における校友会の活動を振り返りまして、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5月8日以降に5類感染症となり、少しずつ従来通りの活動が再開されるようになりました。7月1日には、4年ぶりに役員会を本校で開催をして、各支部長の方々と親交を深めることができました。また、9月30日には沖繩県で支部総会が開かれま

した。

皆様の職場や地域での活動も徐々にではありますが元に戻りつつあるのではないのでしょうか。令和2年1月から国内に災厄をもたらした

ウィルスでしたが、悪いことばかりではなかったと私は思っています。

学校では、オンライン授業を余儀なくされたために校内のネットワーク環境が整備され、テキストのデジタル化、そしてクラウドを活用したそれら教育コンテンツの共有など、コロナ以前では遅々として進まなかった教育のICT化が一気に進み、これまでに無かった教育サービスの創出につながりました。

皆さんの職場でも、テレワークやオンライン会議など、感染対応が緩和された今でも継続しているのではないのでしょうか。

## 『ワーク・ライフ・バランス』

校長 岩井 敬典

仕事と生活の調和を意味する「ワーク・ライフ・バランス」という言葉は、今や社会に深く浸透しています。多くの方が、仕事と私生活をきっちり分け、プライベートを充実させて仕事のストレスを回避することを考えていることでしょう。

仕事は生活を支え、収入を得るために必要なものです。そのため、仕事を「仕方なく働いている」と感じることもあるかもしれません。仕事にネガティブなイメージがついていることもあります。しかし、私たちは人生の多くの時間を仕事に費やします。そのため、仕事を楽しむことは大切です。仕事を楽しくなれば、私生活にも良い影響を与え、人生全体が楽しくなることでしょう。

仕事を楽しむためにはどうすればよいでしょうか。まず、仕事を好きになることが大切です。

幸い、専門学校の卒業生は、興味を持って将来やりたい仕事を求めて入学し、仕事にやりがいを感じて働いている方が多いはず。人間関係において、相手を好きになれば相手も好意を返してくれるという「好意の返報性」という心理用語があります。うまく解釈すれば、仕事を好きになれば、仕事が楽しくなる可能性が高まるかもしれません。石の上にも三年と言われるように、しばらくはしっかりと働いてみて、仕事の依頼者や同僚に喜ばれる体験を積み重ね、仕事のやりがいを感じることを大切に。電波学園グループのスローガンは、「ありがとう、と言われること。」です。仕事を通して、小さな「ありがとう」を幾度となく言われたり言

災い転じて福となす。試練を悲観するのではなく前向きに捉え、試練から得たことを成長の糧として生かせる人でありたいと私は思っています。

さて、今年は十干十二支の「甲辰（きのえ・たつ）」です。十干の最初が甲ですから「物事の始まり」を、十二支の辰は「成長と変貌」を表すそうです。

そういった意味では明日、卒業式を迎える皆さんにとって意味のある令和6年ではないでしょうか。学生から社会人に、子供から大人にと成長の一步を踏み出す年。

良いことも悪いことも、これまで経験した全てのことを糧とし、勇気をもって新しい一步を踏み出してください。

これからの皆様のご活躍を祈念して結びとします。

つたりすることで、心の安寧につながり、さらにはやりがいを感じる仕事につながるという意味です。最近では、「ワーク・ライフ・インテグレーション」という言葉も注目されています。これは、仕事と私生活の双方が影響しあう好循環により、公私ともに高めるという考えです。仕事の成果を短時間で上げ、私生活を充実させ、新しいアイデアや人脈を得て、仕事の幅を広げることができるとでしょう。仕事と生活を明確に区別するのはなく、統合する視点がベストかもしれません。人生100年時代とも言われています。仕事と生活を充実させ、良い人生を送っていたければ幸いです。卒業生の皆様におかれましても、先ずは健康にご留意いただき、ますますのご活躍とご健勝をお祈りいたします。今後とも校友会活動にご協力賜りますようお願いいたします。

# 2022年度 校友会事業経過報告

## 各支部長 および支部担当

年月日 事業内容

4・6・10 校友会常任役員会開催

4・7・2 石川支部役員会開催

4・7・2 静岡支部役員会開催

4・9・28 校友会役員会  
(書面決議)

4・10・31 校友会メールマガジ

『かもめ』第48号』配信

4・11・2〜4 学園祭

校友会コーナー運営

5・2・24 校友会常任役員会開催  
(校友会賞審査)

5・3・8 校友会賞・授与式

5・3・8 校友会誌

『かもめ 第64号』発行

5・3・31 校友会メールマガジン

『かもめ』第66号』配信

5・4・30 校友会誌

『かもめ 第64号』発送  
(1,399通)

▽東京支部長 板屋越 一機

平成4年 電気工学科卒

・支部担当 松岡 昇

▽大阪支部長 前田 俊明

昭和55年 電気工学科卒

・支部担当 長谷川和宣

▽三重支部長 瀬野 喜久

平成3年 情報処理学科卒

・支部担当 木下 幸弘

▽富山支部長 島 大地

平成24年 電気工学科研究科卒

・支部担当 村崎 博樹

▽石川支部長 中村 高清

昭和60年 テレビ工学科卒

・支部担当 石黒 誠

▽沖縄支部長 南風原 武則

平成4年 電気工学科卒

・支部担当 小林 真治

▽静岡支部長 富田 明

昭和53年 電気工学科卒

・支部担当 平石 義博

▽長野支部長 市瀬 耀一

平成25年 電気工学科研究科卒

・支部担当 松岡 昇

☆支部担当連絡先

名古屋工学院専門学校

校友会各支部担当者

所在地 名古屋市熱田区

神宮四丁目7-21

電話 052-681-1311 (代)

会 長 松岡 昇

副 会 長 平石 義博

副 会 長 谷口 順一

書 記 石黒 誠

会 計 岡 敏嗣

幹 事 長 神谷 裕之

幹 事 根岸 雅巳

幹 事 石原 昭

幹 事 小林 真治

幹 事 古市 雅邦

幹 事 梶間 泰

幹 事 長谷川 和宣

幹 事 村崎 博樹

幹 事 富田 正樹

幹 事 安藤 巧

幹 事 土屋 信明

幹 事 松末 章伸

幹 事 木下 幸弘

幹 事 坂 満

会 計 監 査 小木曾 吉朗

会 計 監 査 松山 順一

相 談 役 岩井 敬典

参 与 池戸 博行

参 与 堀内 豊

第35期校友会常任役員

(3)

2022年度 校友会収支決算書（一般会計の部）

収入の部 合計金額 14,984,530 円  
 支出の部 合計金額 14,984,530 円

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	10,393,448	会誌発行費	380,713
校友会活動費	4,591,000	支部結成・維持費	218,100
預金利息	82	業務費	5,163
		同窓会・結成援助	50,000
		校友会賞費	51,514
		慶弔費	0
		備品消耗品費	0
		功労賞費	0
		県人会	0
		ホームページ保守	0
		講演会費	88,430
		会長交際費	55,622
		学校祭校友会支援	95,173
		予備費	0
		次年度繰越金	14,039,815
合計	14,984,530	合計	14,984,530

2022年度 校友会収支決算書（特別会計の部）

<奨学金特別会計>

収入の部 合計金額 27,010,918 円  
 支出の部 合計金額 27,010,918 円

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	18,829,126	今年度貸付金	0
前年度貸付繰越金	281,500	事務・通信費	0
一般会計から	0	貸付繰越金	157,500
預金利息	292	次年度繰越金	18,939,778
奨学基金	7,900,000	奨学基金	7,900,000
		弁護士手数料	13,640
合計	27,010,918	合計	27,010,918

<70周年特別記念事業特別会計>

収入の部 合計金額 5,255,622 円  
 支出の部 合計金額 5,255,622 円

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	5,166,962	校友会名簿整備費	88,000
預金利息	44	振込手数料	660
		次年度繰越金	5,078,346
合計	5,167,006	合計	5,167,006

「戻る生活、充実の成果」

○コンピューター・IT分野

新型コロナウイルス感染症に関する話題も減り、マスクをせずに登校する学生も増えました。やはり、学生の表情を見ながら授業できるのは良いものです。

6月にFMATCHの番組「中電シーティーアイ Welcome Generation」に専門学校として初めて出演し、学生の学びや夢、取り組みが紹介されました。

学外で開催されるハッカソンに参加し、入賞を果たしたり、更には、自身でハッカソンを開催するなど、今までになかった時代に合わせた学び方をする学生が増えました。

国家試験の合格実績も好調で、基本情報においては、出題範囲が大きく変わり、対策が難しい中でも、学生たちの頑張りによって、354名の合格者が在籍することとなりました。また、高度区分の試験においてもネットワークスペシャリスト、データベーススペシャリスト、安全確保支援士において合格者を輩出し、高度区分での「24年連続合格」を達成しました。

卒業研究発表では、3年振りに企業の方と高校の先生方に向けて、対面での発表が実施されました。昨年度までのオンライン配信も、配信ならではの利点がありました。やはり対面による発表は、

緊張感やその場での質疑応答もあり、学生たちにとって良い経験となったことでしょうか。

(おくちゃんまん)



「活動と実績の一部」報告」

○ゲーム・CG分野

『つくる楽しさを伝え、ゲーム・CGクリエイターを育成します。』をコンセプトに教育を行っております。その教育の成果として、活動と実績の一部をご紹介します。

2023年9月には、千葉の幕張メッセで行われた日本最大のゲームイベントである「東京ゲームショウ2023」に本校展示ブースを出展しました。実施期間の総来場者数は24万人を超えており、本校展示ブースには、業界の方々やゲーム業界で活躍する卒業生など多くの方が来られ、本校学生作品を触れていた機会となりました。また、東京ゲームショウ見学バスツアーを4年振りに実施、222名の学生が参加しました。参

加した学生たちは、ゲームの最新技術やトレンドに触れる貴重な機会となりました。

2023年12月2日(土)、全国の電子工学系学校の学生を対象にしたコンテスト「第5回脳トレゲーム制作コンペティション」の決勝大会がポートメッセなごやで行われ、本校学生作品が東海3県で唯一の優秀賞を受賞しました。今後もゲーム・CG分野は、専門分野を生かした教育を行っていきます。

(尾鷲人)



「映像メディア科誕生！」

○映像・音響分野

2024年度から新しい学科が誕生します。それは映像メディア科(2年制)です。2023年度現在、映像音響科(2年制)と映像メディア研究科(1年制)の2つの学科のみでしたが、来年度から3学科体制となります。

コロナ禍も終わり、エンターテインメント業界も以前より活気を増していま

す。その中で、映像分野における需要が高まり、イベントの映像配信や、SNSで動画投稿など、プロのクリエイターでなくても「映像」に触れる機会が多くなっています。新設される映像メディア科では、その需要に対応すべく、映像制作を中心に学ぶ科です。

プロも使用するアプリケーションを搭載した最新パソコンを貸与し、授業が終わっても学校外で技術を伸ばすことができます。目指す職業は、映像ディレクター・プロデューサー・動画編集オペレーター・カメラマン・放送作家などです。授業では映像制作はもちろん、映像制作を通して相応しい倫理観も学びます。さらに映像メディア研究科では、映像作品をコンテストに応募し、入賞を目指します。来年度からの新たな映像音響分野にご期待ください！

(劇団雨季)



(5)

「今年もやりました！」

○電気設備学科

電気設備学科では、それぞれの先生が意見を出し合い、一団となって資格から就職指導を行っています。国家試験対策における資料作成では、先生方が知恵を出し合い、使用した際の改善点を話し合いより良い内容に変えて学生に還元するなど、常にアップデートすることで理解しやすく個別学習の向上に繋がっています。ペテラン勢からの幅広い知見だけでなく、若手の新しい手法による指導方法が融合することで、今の時代にマッチした効率の良い指導法につながっています。その結果は、今年の各種成果にも結び付いています。

就職面においては、中部電力(株)や出光興産(株)をはじめ川崎重工業(株)や(株) LIXIL、スズキ(株)、(株) きんでんや(株) トーエネック、新生テクノス(株)などの大手企業だけでなく、北海道から中国地区にいたる全国の電気保安協会、トヨタNTT、J R東海や名鉄、イオンなどの施設管理、海南病院などに内定しました。電気工学研究科においては、多くの学生が上場企業や各種法人から内定をいただけており、素晴らしい成果を出すことができました。

資格面では、第三種電気主任技術者試験取得者72名や第一種電気主任技術者試験一次試験合格者1名、第二種電気主任

技術者試験一次試験合格者13名、エネルギー管理士合格者13名、第一種電気工事士技能試験合格者151名、2級電気工事施工管理技士補57名など、昨年以上の成果を数多く出すことができました。さらに、今年も第二種電気主任技術者試験二次試験に6名が合格するなど素晴らしい実績が出ました。



2023年度 第三種電気主任技術者試験取得者

資格取得と就職の素晴らしい成果は、各先生方をはじめ学生一人一人が目標をもつて取り組んだ結果であると思います。資格が取れた喜びと自信が就職試験での自分のアピールにつながり、内定を勝ち取ることで未来を切り開いたのだと思います。

今後もこれまで以上の成果につながるよう豊富な知識と経験で教員が一団となり、電気設備学科を盛り上げていきます。

(改デンシエンマン)

「継続の成果、少しずつ」

○情報通信分野

今年度も昨年同様、教員4名体制でスタートしました。IoT技術学科は1年、2年を1人の担任が受け持っている状況が続いていますが、そんな中でも成果は出し続けています。就職では、技術系公務員に4名の内定をいただきました。一般企業への就職はKDDIエンジニアリング(株)、日立グローバルライフソリューションズ(株)、パナソニックマーケティングジャパン(株)、NDS(株)など継続して大手企業に内定をいただいています。

資格取得については、電子情報学科で第一級陸上無線技術士の取得者が15名になりました。令和6年1月期の試験で、多くの合格者が出るよう学生と教員が一丸となって頑張っています。IoT技術学科では、工事担任者第一級デジタル通信9名、IoTシステム技術検定15名の取得者となりました。電子情報学科で、技術系公務員の道を広げるよう努力して5年ほど経過しました。体験入学でも「技術系公務員を目指したい」という人も増え、技術系公務員への就職が、少しずつ浸透してきたと感じます。今後もこの成果を継続していけるよう努力していきます。

(デジデジ2号)

努力と積み重ね」

○機械・ロボット・CAD分野

機械CAD設計科2年の太田晴也さんが卓球部で、目覚ましい成長をしました。昨年行われた第35回愛知県専修学校各種学校連合会卓球大会にて、ベスト16の成績を収め、続く東京で行われた全国専門学校卓球選手権大会では、団体戦にて2部トーナメント第3位という成績を収めました。

この全国大会は、今年で第39回を迎える歴史ある大会で、全国の専門学校から総勢60名程の選手が集まりました。他県から強豪の選手が多く集まる中で、昨年まで初心者だった選手がここまで活躍することは難しく、ひとえに、努力を積み重ねてきた結果だと感じました。

太田さんは、本校に入学してから卓球を始めた初心者ですが、ほぼ毎日基礎練習を行い、自主的にクラブチームにも所属し、経験値を積み重ねてきました。勉強も怠ることなく成績はトップで、アルバイトと練習を並行して行う計画性を兼ね備えており、このストイックさが太田さんの実力を大きく支えています。社会人になってからも卓球は続けるそうなので、さらなる成長が楽しみです。



全国大会 団体戦 2部トーナメント3位





太田さんの練習風景はこちら (Instagram)

(小型ロボ)

2023年度

# 母校のおもなできごと

新型コロナウイルスが5類に移行した2023年度。長かったコロナ禍も終わりを迎えつつあり、多くのイベントが復活しました。また革新的AI「ChatGPT」が世間を賑わせ、新たな時代の到来を感じさせてくれました。今年度のおもな出来事をまとめてみましたので、卒業生の皆さんも学生時代を思い出しながらかみください。

- 7月22日 (株)白組 特別講演会(ゲーム・CG分野)
- 7月22日・23日 第二種電気工事士 上期技能試験
- 7月23日 消防設備士試験(岐阜県支部・三重県支部)
- 7月24日～28日 前期末試験(9/25～29:前期末追試験)
- 7月29日～9月5日 夏期休暇
- 7月30日 エネルギー管理士試験  
Ene-1 Challenge  
出場
- 
- 8月17日～9月1日 無線従事者養成課程
- 8月19日 第一種・第二種電気主任技術者試験(一次試験)
- 8月20日 第三種電気主任技術者試験 上期試験
- 8月25日 (株)きんでん 特別授業(電気分野)  
(株)トーエネック 特別授業(電気分野)
- 9月1日～14日 家電製品エンジニア・アドバイザー試験  
(AV情報家電・生活家電)  
スマートマスター試験
- 9月3日 第36回マイクロマウス中部地区初級者大会  
クラシックマウス競技  
優勝 三木 悠暉(産業技術研究科)
- 9月5日～10月6日 ゲーム・CG分野 前期末特別制作
- 9月9日 (株)スクウェア・エニックス 特別講演会  
(ゲーム・CG分野)
- 9月10日 消防設備士試験(愛知県支部)  
Pro Tools技術認定試験
- 9月11日 中部電力(株) 特別授業(電気分野)
- 9月13日 (株)東海放送会館 特別授業(電気分野)
- 9月15日 (株)シーテック 特別授業(電気分野)
- 9月21日～24日 東京ゲーム  
ショウ2023
- 
- 10月1日 第一種電気工事士 筆記試験
- 10月3日 リフレッシュデー ナガシマスパーランド・  
博物館明治村(電気分野)
- 10月8日 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験
- 10月16日 ゲームクリエイター甲子園2023  
7月8月の月間賞(ゲーム総合学科)

- 4月6日 入学式
- 4月10日 始業
- 
- 4月13日 出光エンジニアリング(株)  
年度初め企業後援会(電気分野)
- 4月14日 東和電気工事(株)  
年度初め企業後援会(電気分野)
- 4月16日 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士  
試験
- 4月24日 第1回県人会
- 5月15日～7月24日 第1回教育懇談会(オンライン・対面)
- 5月17日～19日 合同企業説明会(オンライン・対面)
- 5月21日 第1回工事担任者試験
- 5月28日 消防設備士試験(愛知県支部)  
第二種電気工事士 上期筆記試験
- 6月1日 堀川まつりポスター採用  
鈴木 那波  
(ゲーム総合学科)
- 
- 6月4日 映像音響処理技術者  
資格認定試験
- 6月10日 (株)イリンクス  
特別講演会(ゲーム・CG分野)
- 6月11日 2級電気工事施工管理技術検定(第一次検定)  
2次元CAD利用技術者試験1級
- 6月12日～23日 前期研究授業
- 6月20日～7月29日 IoTシステム技術検定試験基礎検定
- 6月23日 東和電気工事(株) 特別授業(電気分野)
- 6月30日 愛知県交通安全LINEスタンプデザイン  
優秀賞 鈴木 那波(ゲーム総合学科)
- 6月30日～8月4日 サプリメーション特別授業(ゲーム・CG分野)
- 7月2日 サウンドレコーディング技術認定試験
- 7月3日 舞台機構調整(音響機構調整作業)3級学科試験
- 7月4日～8日 舞台機構調整(音響機構調整作業)  
3級実技試験
- 7月9日 シーケンス制御3級技能検定 実技試験
- 7月10日 IoTシステム技術検定試験基礎検定
- 7月11日～13日 第一級陸上無線技術士試験
- 7月16日 3次元CAD利用技術者試験1級・準1級
- 7月20日 ジャグラ年賀状デザインコンテスト2024  
作品賞 朝日 優真(ゲーム総合学科)

(7)

11月30日 (株)ユーラスエナジーホールディングス  
特別授業(電気分野)  
リフレッシュデー 愛知県芸術劇場  
(映像・音響分野)

12月 7日 LPI-Japan主催 IT業界研究セミナー  
(コンピューター・IT分野)

12月9日・10日 全日本学生マイクロマウス大会

12月10日 第一種電気工事士 技能試験  
3次元CAD利用技術者試験1級・準1級

12月11日 第2回県人会

12月12日・13日 コンピューター・IT分野  
卒業研究学内展示会

12月13日 (株)NTTファシリティーズ 特別授業(電気分野)

12月14日・15日 名古屋工学院専門学校産業技術後援会  
業界研究セミナー

12月14日～2月11日 舞台機構調整(音響機構調整作業)  
2級実技試験

12月19日 (株)NTTファシリティーズ 特別授業(電気分野)

12月20日 明治寮 避難訓練

12月22日～1月9日 冬期休暇

12月23日・24日 第二種電気工事士 下期技能試験

1月 7日 シーケンス制御3級技能検定 実技試験

1月13日・27日 シーケンス制御2級技能検定 実技試験

1月15日・16日 第一級陸上無線技術士試験

1月19日 産業技術研究科・電子情報研究科  
ゼミナール研究発表会

1月21日 シーケンス制御2級・3級技能検定 学科試験

1月25日～31日 卒業試験(2/8～2/15:卒業追試験)  
コンピューター・IT分野 卒業研究発表会

1月31日 舞台機構調整(音響機構調整作業)2級学科試験

2月 2日～5日 ゲーム・CG分野 卒業・作品制作展

2月 6日 卒業クラス登校日

2月 7日 成果発表会

2月 8日～15日 進級試験(2/26～3/1:進級追試験)

2月20日～3月31日 コンピューター・IT分野  
卒業研究発表会(オンデマンド配信)

2月28日・29日 名古屋工学院専門学校産業技術後援会  
企業研究セミナー

3月 1日 メイクアップセミナー・フレッシュャーズセミナー

3月1日～14日 家電製品エンジニア・アドバイザー試験  
(AV情報家電・生活家電)  
スマートマスター試験

3月 7日 茶話会

3月 8日 卒業式

3月13日 終業

3月14日・15日 総合企業説明会

3月24日 第三種電気主任技術者試験 下期試験

10月18日 トヨタ自動車(株) 特別授業(電気分野)

10月21日～11月30日 第2回教育懇談会  
(オンライン・対面)

10月22日 Econo Power in GIFU 出場

10月23日 第1回就職支援セミナー

10月23日・24日 (一財)中部電気保安協会 特別授業

10月27日 電波学園Warmbizポスターコンテスト  
優秀賞 林 雅剛(ゲームCG学科)

10月29日 第二種電気工事士 下期筆記試験

10月30日 第2回就職支援セミナー

11月2日～4日 第51回名学祭  
テーマ「新」  
～新たな時代を  
一歩ずつ～



11月 4日 第40回マイクロマウス中部地区大会  
クラシックマウス競技  
第三位 三木 悠暉(産業技術研究科)

11月 5日 2次元CAD利用技術者試験1級

11月 7日 LPI-Japan主催 LPI-Japan理事長講演  
(コンピューター・IT分野)

11月12日 第一種・第二種電気主任技術者試験(二次試験)  
2級電気工事施工管理技術検定(第一次検定)  
色彩検定2級・3級

11月13日～1月19日 企業研究会(ゲーム・CG分野)

11月14日 名古屋工学院専門学校産業技術後援会 総会  
リフレッシュデー ナガシマスパーランド・  
レゴランド(コンピューター・IT分野)

11月16日 リフレッシュデー ナガシマスパーランド  
(コンピューター・IT分野)

11月19日 機械設計技術者試験3級

11月21日 eスポーツ大会



11月24日～3月25日 IoTシステム技術検定試験基礎検定

11月26日 消防設備士試験(愛知県支部)  
CG-ARTS検定(後期)

11月27日 リフレッシュデー ナガシマスパーランド  
(ゲーム・CG分野)  
第2回工事担任者試験  
技術士 第一次試験

11月27日～12月8日 後期研究授業

11月29日 リフレッシュデー(情報通信分野)

## 『関西、歴史と未来が交差する

## 魅力の地』

大阪支部 長谷川 和宣

今回は、歴史と未来が交差する魅力に満ちた関西地区を紹介します。古都の風情と先端技術の融合が生み出す、独自の魅力を感じてみてください。

## 大阪、エネルギーシユな活気

関西地区といえば、まず思い浮かぶのは商業とエンターテインメントの中心、大阪。ここでは古き良き商店街と最先端のテクノロジーが共存しています。食文化も盛んで、お好み焼きやたこ焼きなど、大阪独自の美味しさがあります。夜になれば、ネオン輝く街並みと共に広がるエネルギーシユな雰囲気、圧倒されることでしょう。

## 歴史ある京都の静謐さ

次に、歴史と伝統が息づく京都。歴史的な価値と美しさが共存するこの都では、古い町並みや神社仏閣が日本の歴史を彩ります。

静謐な雰囲気の中で散策すると、古都ならではの風情に触れることができ

ます。また、季節ごとに変わる美しい景色や伝統行事も、訪れる価値アリです。

## 神戸、異国情緒漂う港町

関西の隠れた宝石、神戸。美しい海と山々に囲まれ、異国情緒漂う港町として知られています。

有馬温泉や六甲山など、リゾート地としても親しまれています。また、神戸ビーフは世界的に有名で、美味しい食事を楽しむことができます。

## 奈良、歴史と自然の共演

関西四天王の一つ、奈良。鹿と共に歩く奈良公園や、世界遺産の東大寺など、歴史と自然が共演する素晴らしい場所です。

奈良の中心部には古都ならではの雰囲気が漂い、時の流れを感じる事ができます。

## 独自の祭りとおもてなしの心

関西では独自の祭りが数多く開催され、そのお祭りの賑やかさや迫力は一度見る価値があります。また、地元の人々のおもてなしの心が感じられ、訪れる人々を温かく迎え入れてくれます。

関西地方は歴史的な価値とエネルギーシユな文化が見事に融合した場所。観光スポットや美食、人々の温かさなど、多様な魅力が広がっています。

歴史と未来が織りなす関西の素晴らしさを、ぜひ実際に体感してください。

## 大阪の象徴『通天閣』



## 編集後記

「CHATPT」に始まった「生成型AI」はまだでは大きな話題となっています。また、「働き方改革」も叫ばれるようになり、工学院の中も少しずつ変化しようとしています。

「資格取得のために夜遅くまで頑張った」「作品制作のため仲間と遅くまで頑張った」「そんな先輩方も多いのではないのでしょうか。」

在校生たちの資質も変化し、そういった流れにも変化が見られます。「どちらがいいのか」という議論ではなく、どちらでも良い結果を残す工学院でありたいと感じています。

先輩方に負けず、在校生たちは非常によく頑張っています。すべては就職のため、就職した先でしっかりとした仕事をしたいためです。その考えはやはり変わらないものです。

名鉄神宮前駅も変わろうとしています。名鉄を使い通勤されている方々はお気づきかもしれませんが、なじみの深い名鉄パレはもうありません。熱田神宮エリアに木造平屋の新商業施設「あつた nagaya」が令和6年9月開業予定とのことです。次の名学祭の頃には様変わりした神宮前になっていると思います。周りも、中身も進化した工学院にご期待ください。

(DX戦士)